

2008 年度

科目名 東洋文化史 A	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 人間社 2 回生	担当者 梯 信暁
授業テーマ 中国古典の研究		
授業の概要と目標 東アジア諸地域の文化に大きな影響を与えた中国古典文献を紹介し、そこにあらわされた世界観・人間観・社会観などを分析して、東洋文化の淵源に触れるとともに、漢文文献の解読に必要な基礎知識の習得をめざします。前期開講のAでは、孔子・老子をはじめ、中国古代の思想家たちを紹介し、代表的な文献を講読します。今年度は抱朴子葛洪の『神仙伝』をとりあげ、仙人の実態にせまります。		
評価方法 レポート (80%)・出席状況 (20%)		
テキスト 参考資料・原典をプリントして配布します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション：講義の目標と内容の概説 2. 孔子の生涯と論語のことば 3. 儒家の思想：荀子と孟子 4. 孫子と兵法 5. 陰陽五行説 6. 老子 7. 莊子 8. 韓非子と法家 9. 老荘思想と神仙思想 10. 『神仙伝』 解題 11. 『神仙伝』 講読①序文 12. 『神仙伝』 講読②老子伝：老子神格化の過程 13. 『神仙伝』 講読③老子伝：出生に関する伝説 14. 『神仙伝』 講読④老子伝：史記老子伝の評価 15. 『神仙伝』 講読⑤老子伝：老子と神仙術		